

組合員と組合員理事と職員をむすぶ

みんなのVOICE

組合員のくらしのたね



みんなのVOICE 第24号 2022年10月発行
コープ自然派おおさか 理事会VOICE

2020年からの社会情勢の変化により巣ごもり生活がスタートし、おうち時間を楽しく過ごしてもらいたい想いから新聞「みんなのVOICE」を約2年間毎月発行してきました。2021年の後半より少しずつ会う機会が増えてきたこともあり、この度、新聞のコンセプトを「組合員と組合員理事と職員をむすぶみんなのVOICE」と一新し、2022年10月号より3回の発行を予定しています。それぞれの号で内容を変えてお届けします。

組合員活動って楽しい!

今回は「組合員活動って楽しい!」と題して、お住まいの地域で活動しているブロック運営委員のみなさんをご紹介します!そもそも「組合員活動ってなに?」と分からない方!!裏面でうさ吉・くま子がわかりやすく教えてくれています。是非ご覧ください!理事コラムも掲載しています!



吹田ブロック

メンバー数: 3人
活動地域: 吹田市
主な活動場所: ZOOM、茨木センター

吹田ブロックは、未就学児から高校生の子どもの持つ母親の3人のメンバーからなっています。日々の生活で子育ての悩みや行き詰まりなど感じる時もありますが、そんな時こそ互いに気持ちを出し合い、それならこんなことしたい!このような形でやってみるのは?などオンラインや茨木センターなどを利用しながら活動しています。一緒に活動したいメンバーも大募集です!

メンバーおすすめ商品/ 「プッシュ・ド・ノエル」
ブロック会議の試食で美味しかったのは、タガヤさんの「プッシュ・ド・ノエル」です。12月の会議で、クリスマスケーキとして食べました。モカクリームが大人の味で、コーヒーによく合いました。クリスマスの雰囲気も味わえて、とっても楽しい試食会でした。



蛭ブロック

メンバー数: 6人
活動地域: 箕面市 豊中市
主な活動場所:
箕面中央生涯学習センター

私たちにあって蛭ブロックは「今気になっていること」を気兼ねなく話せる大切な場所です。そのため、話が脱線することもあります。毎月楽しく会議をしています。これからも魅力的なイベントを企画していきますのでよろしくお願いします。

メンバーおすすめ商品/ 「オーガニックアールグレイティー」
会議でいつも飲んでます。とにかく香りが良くて癒されます。どんな試食とも合うお気に入りです。

和歌山ブロック

メンバー数: 10人
活動地域: 和歌山市
主な活動場所:
コープ自然派和歌山センター

組合員活動は、食のことはもちろん、それ以外にも子育てのこと、社会のこと、環境のことなど、普段気になっているけどよくは分からない、そんなことを皆で楽しく勉強しながら、それをイベントという形でできることが魅力です。

皆で勉強しながら、毎回の試食も楽しみです。この仲間となら気軽に本音で話せる、ホッとできる場でもあります。美味しいもの大好き、仲良くワイワイ話つきない和歌山ブロック、私たちと一緒に楽しみながら活動しませんか?

メンバーおすすめ商品/
「有機水だしアイスコーヒー」 後味すっきり本当にさわやかで飲みやすいです。ごくごく飲めちゃいます。
「鮭フレーク」 毎朝のお弁当作りにちょっと楽しみたい時、卵、ほうれん草、と鮭フレークの三色丼を作ります(^ ^)



おおさか西ブロック

メンバー数: 1人
活動地域: 福島区 此花区 淀川区
主な活動場所: クレオ大阪西
福島区民センター からふる



今年度からは人数が少なくなりましたが、組合員活動を通して色々な方とお話出来る機会も増え、楽しく活動出来ています。仕事や育児の合間のブロック活動は私にとって生活のヒントを見つけたり、知識や興味の幅を広げてくれる楽しくて大切な時間になっています。ブロック活動って何??おもしろそう...。ちょっと気になるなあ.....。って方 何でも気軽にお声掛け下さい!!

メンバーおすすめ商品/
太陽油脂株式会社

「バックスナチュロン ハンドソープ」
子供にも安心して使えて、手を洗うたびにヒノキの香りに癒やされます。遊びに来た友達にも「良い香り～」と高評価です!



京阪ブロック

メンバー数: 6人
活動地域: 枚方市、交野市
主な活動場所:
サンプラザ生涯学習センター

春からメンバーも2人増え、くらしのいのち、食や環境などつながりのあること、気になることを声に挙げ、わくわくイベント企画をしています。子育て中であるからこそその視点もありながら、そこにとどまらない広い視野で、より多くの方に楽しんでもらえるよう活動しています!

メンバーおすすめ商品/
「自然派Styleカレー-甘口」
カレーを買うときは使われている油が気になりますが、その点このカレーは国産牛脂使用で安心です。パッケージに記載のレシピ通りに作るだけで市販のものとは一味違うカレーが出来上がります!家族みんな大好きなカレーです。



あべのブロック

メンバー数: 2人
活動地域: 阿倍野区周辺
主な活動場所: からふる、あべの



未就学児の子育てをしながら、活動しています。普段忙しい毎日を過ごしているママさんが、興味のあること、知ってほしいなあと思うことを、学べるイベントや、ワクワク楽しんでもらえるイベントを企画しています。会議ではいろんな試食をしながら、家族のこと食事やおやつのことなどワイワイお喋りしています!一緒に活動できるメンバー募集しています!

メンバーおすすめ商品/
「夢中熱中美味最中」
商品名通り虜になります、「夢中熱中美味最中」がおすすめ。バニラビーンズ入りのバニラアイスと100%北海道産あずき使用で、甘すぎずペロッといただけます!まんまるの可愛いフォルムも愛おしい!



桜ブロック

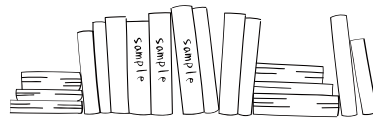
メンバー数: 3人
活動地域: 茨木市、高槻市
主な活動場所: 茨木市クリエイティブセンター、
福祉文化会館、茨木センター



子育て、健康、環境問題などで自分達の今興味あることや知りたいことをイベントという形にして活動しています。メンバーは子育て世代のママ達なので、ブロック会議では話題が子供の話になることも。また子供参加の企画も考え中です。会議やイベント日程はメンバー全員の都合がつく日を早めに調整するなどして活動しています。

メンバーおすすめ商品/
「淡路島コーヒー牛乳プリン」
子供がいるとコーヒー味はなかなか買う機会がなかったのですが、コーヒーの程よい苦みがちょっと大人な感じで自分へのご褒美にぴったりです。おやつだけでなく、小腹が空いた時にもおすすめです!





”何があるうとお膳の用意は永遠に続くみたい”

アメリカのシャーロット・マクラウドというコー
ジー小説作家の人氣シリーズ、セーラ・ケリング
シリーズに出てくる、なぜか忘れられないセリフ
だ。ただ20年以上前に読んだ小説なので、言い
直しには記憶違いがあるかもしれない。多少の違
いをご容赦願いたい。

セーラは一族の納骨堂の脇でおとなしく控えてい
た。葬儀に押しかけてくる人たちに何を食わせ
たものかと頭を悩ませながら。しかし納骨堂の中
に見も知らぬ女性の他殺体があった事からそれど
ころではない大騒ぎになる。

ヒロインのセーラは、20歳そこそこのうら若い
女性でありながら、既に長年の経験ある主婦であ
る。早くに両親を亡くしたセーラは、兄というよりは
若い父親のような年回りの彫刻のようなとんでも
なく美貌の親戚筋の男性と結婚した。未成年の
セーラの保護のために親戚内で決めた結婚だ。甘
い雰囲気は何もない。それからずっとボストンの
石畳の高級住宅街のお屋敷で、夫と姑と年老いた
メイドの4人で暮らしている。

姑は目も見えず耳も聞こえず性格は苛烈で近在で
も有名な美貌を誇り、女帝のように君臨してい
る。年老いたメイドはこの姑の身なりや生活を美しく
整える為だけにいる。年若いセーラを下に見て家
の事はほぼ何もしない。

結婚後すぐ、家事のほとんどが当時まだ19歳
だったセーラの小さな肩に乗っかることになっ
た。まあ、生前の父と暮らしていた頃も亡くなった母
の代わりに小さな主婦として働いていて、学校に
すら通っていなかったのだ。資産家の一族に生ま
れ上流階級の一員でありながら、学歴は無いも同
然。日々日用品や食品の買い物以外で家から出
ることはなく、当然友達もいない。

20歳以上年上の美貌の夫は優しさが非常に金に
細かく、やっていけるかギリギリの生活費しか渡
してくれない。急な出費があると溜息をつきなが
ら出してくるのだ。やりにくい。ためらわずに渡
してくれるお金は月々どうしても必要なアレ(生
理用品)のみ分だけだ。セーラ自身の持参金(父の
遺産)もかなりあるはずなのにどうしてこんな
に渋いのかと毎度思うが、夫にとってセーラは妻と
いうより親戚としての責任から保護している少女
という位置付け。セーラに普通の妻のような発言
権はない。

いや、モラハラやん！と現代の感覚では思うが
(本作は20数年前の作品)、実は夫には夫でよ
んどころない事情があり、後にわかるがほぼ全
てはセーラの為だったのだ。その思いやりはピン
トがぐらつぐらにズレていたが…

毎日毎食非常に切り詰められた予算で何を作るか
頭を悩ませるセーラ。良い大人でそこまで予算に
制約がなくとも毎食献立を考えるのは苦痛な時が
あるだろう。まして彼女が20歳そこそこ。同じ
年頃の女性たちが活発に青春を謳歌している
と思うと読者も胸が痛くなる。しかも美貌の女帝
(姑)は舌が肥えていて、セーラの料理に満足が
いかないと眉を顰めて「塩が効きすぎています」
などと言って席を立つのだ。お前は海原雄山か。

恐ろしいことにケリング一族は結束の固い一族な
のでやたらめったと各々の家に集まって飲み食
いする。家に来られる度に、セーラは知恵を絞って
安上がりで見栄えのする料理をひねり出すために
苦心することになる。しかも表向きセーラは何も
しない若奥様なので、働かない老メイド・イー
ディスが全て料理したことになる。ちゃっ
かり皆の褒め言葉を受けて得意になっている。足
を引っ掛けて転ばせたい。

ミステリーなので、人が死ぬ。そしてこのセーラ
が素人探偵として、後には頼もしい相棒を得て状
況を打開していく。が、その合間に、時間に
追われる細々とした家事、爪に火を灯すようなや
りくり、節約と見栄えを追求した料理、と日頃の
あれやこれやがあまりにリアルに美しく感じ
て入ってくる。財布に1セントも余分の金が入っ
ていないと溜息。ストッキングが破れたとまた溜
息。わびしい。

コージー小説での食の要素といえば、素敵なカ
フェの美しい料理の珍しい紅茶の種類にこだ
わったティータムだの潤いに満ちた部分で、そ
こが魅力の一つの気がするのだが、これは真逆。
特売で買ったチョコレートバーを齧るのが最大限
のセーラの贅沢だ。

資産家一族の一員で、高級住宅街のお屋敷に住み、
別荘まである家の若奥様だというのに、こまねず
みのように働き詰め、貧困かつ労働搾取されてい
る学歴もないセーラの、「誰が死のうが何があろ
うがお膳の用意は永遠に続くのよね」という台
詞が切実で身につまされる(原文はちよつと違う
かもしれない)。

私事になるが、10年ほど前に祖母が亡くなった。
その時実家の母は、第一発見者かつ喪主であり葬
儀に参列する親戚が何人か海外にいて連絡がつか
にくいという状況にあった。相当肉体的にも精神
的にも忙しかつたと思うのだが、それでもひっそ
りなりに私たちの食の心配をしていた。通夜の席
ですらそうだった。
いや、大丈夫だから。勝手にやれるから。そう
言ってもそばにいる限り毎日毎食心配してくるの
が母であり祖母という存在なのだ。

私は件のセーラの台詞を思い出して言った。
”何があるうがお膳の用意は永遠に続くってこれ
なのね”
”まあ、泣いていてもそのうちお腹は空くからね
生きてから。自分一人ならどうでも良くて、
子供は食わせせならんから。そのうちわかるわ
よ”
”あーちゃん(祖母)も食事の心配ばかりしてた
な”
”そうそう、顔見るなり毎回激しい勢いで『ご飯
食べたか?』だもんね”
”で、その後『出したか?』
『ちゃんと寝たか?』と続くんだけどね”
”あれは余計だったわ”

思い出話に母は泣き顔になり、少し笑い、それか
ら急にシヤキツとして
”急いでそのパン食べちゃいなさい!あの子たち
にも食べさせて。残ったら持って帰ってよ”
と私に命じた。

祖母は台湾人だったので、本当に顔を見るなり
”食べたか?何か作るか?”だった。中国系の人
が挨拶がわりに言う”吃飯了?”というやつだ
そして祖母の料理は手早く美味かった。戦後乳
飲み児を抱えた文無し未亡人から身を立てて中
華料理屋を始めて成功し、幾つかの店を持つよう
になった人なのだ。
”人様の畑を見れば、あのカボチャを取って食べ
たい。子に食べさせたいとどれだけ思ったかしれ
ない。でもしなかった。飢えても人の物は盗ら
ないと言った。戦中も日本軍の糧食を運びなが
らそれには手をつけず飢えて死んだ台湾人がいた
という話を思い出した。死んでも誠実であれとい
う教えは強い。それに逆らっても子には食べさせ
たい。”

母なる人の愛は子供を飢えさせないことだった。
飽食の時代に移っても、個々人でコンビニなりで
勝手に買い食いで世の中でも、死の間際でも
愛する者に何か食べさせないかと思う。生きるこ
とは食べる。私たちは自分と、そして大切な
人の為の食を整えることから一生逃れられない。

だから、時に泣きながら、時に笑いながら、時に
淡々と、時に怒りをパン種に打ちつけながら、お
膳の用意を気にしながら生きていこうと思う。

わたしもメンバーにはいりたい!
まずは会議の見学してみたい!
新しく活動団体を作りたい! などなど…
組織企画部へ気軽にお問合せください。
ご連絡お待ちしております♪

こちらから
カンタンに
メール作成
できます!

MAIL送信用QRコード

連絡先 コープ自然派おおさか組織企画部
メール:kikaku07@shizenha.co.jp
TEL:072-635-0777 (月~金 9:00~18:00)